

特 集

団地×高齢化

急速な地域の変化に対応する



高度経済成長期の人口増加により全国各地に開発された団地には、同世代が同時期に入居するという特徴があるため、急激な高齢化による要支援者の増加、認知症によるトラブルなど、これまでなかったリスクが表面化してきている。こうしたリスクが先行して生じる団地の課題に対することは、未来の保健師活動のヒントにもなる。本特集では、団地の特徴と課題を挙げた上で、保健師が担うべき役割の方向性を検討したい。

-
- 高齢化する大規模団地での保健活動 そのチャンスと課題
 - ニュータウンにおける保健師活動の課題と方向性
 - 春日井市の取り組み 団地をモデルにした新たな地域包括ケア
 - 神戸市の取り組み
ハイリスク地域における住民主体の介護予防サロン立ち上げ支援
 - UR 都市機構の取り組み 団地の地域医療福祉拠点化